**千葉県障害者ボッチャ交流大会**

**特別ルール**

**１、競技について**

① ２エンド制でゲームを行う。

② ２エンドで勝敗がつかない場合は、延長戦（タイブレーク）を行う。

③ 反則は基本的にとらず、注意にとどめる。

④ 持ち時間及びボール回収の時間計測はしない。

**２、ゲームの進め方**

① 赤と青チームをじゃんけんで決める。

② 先攻（赤）がジャックボールを投球する。

③ 赤ボールを投球する。（ジャックボールの投球者）

④ 後攻（青）が投球する。

⑤ 以後、ジャックボールに遠い方から投球する。

⑥ 遠い方のボールがなくなったら、ジャックボールに近い方がボールがなくなるまで投球する。又は、投球しないと審判に宣告する。

⑦ 赤・青両チームのすべてのボールを投球し終わったら得点を数え、１エンドが終了となる

* 得点はジャックボールに一番近いチームが勝ちとなる。負けたチームのジャックボールに一番近いボールまでの距離を半径として円を描いて、その中に何個勝ったチームのボールが入っているかを数えて得点とする。
* 赤・青が等距離の場合は、そのボールの数が相互の点数になる。

⑧ ２エンド目は、青がジャックボールを投球し、青ボールを投球する。後は、⑤～⑦を繰り返し行ない合計点を競う。

⑨ タイブレークになった際、各チーム代表者がじゃんけんで先攻・後攻決めクロスにおいたジャックボールに向けて１球ずつ投げて近いチームが勝ちとする。（点数は加算されず勝ち負けを決め、勝った方の点数を〇で囲む）

**３、ゲーム中の感染対策について**

① 審判は手袋を装着するか手をアルコール消毒して行う。

② 参加者は、試合前に手をアルコール消毒して行う。

③ 投球者のみボックスに入り、その他はボックスの外で待機をする。